

筑波大学法科大学院

令和4年度入学者選抜 法学未修者コース筆記試験

未修者コースの筆記試験では、読解力、論理的思考力、分析力、論述能力をみます。法律の専門知識を問うことはありませんが、法的分野に関連する問題が出ることはあります。

《出題趣旨》

【第1問】

セクシュアルマイノリティに対する差別をなくすためには、多様な性のあり方を正しく捉える必要がある。そのためには、原文の筆者は、学問というアプローチが有効であることや、主観的な良心だけではなく正確な知識に基づく理解が必要であること等の指摘をしている。このような筆者の主張を十分に理解した上で、それを適切に説明することができるかどうか、について問うた。

【第2問】

社会を強力に支配している「空気」というものについて、原文の筆者は、それが、どのようにして生まれ、どのように機能するのかについて考察を加えた上で、人間が空気の支配に身を任せることに警鐘を鳴らしている。このような筆者の主張する内容を十分に理解した上で、それを適切に要約・説明することができるかどうか、について問うた。

以 上